

地球環境を考え、様々な研究・支援活動に取り組んでいます。

環境保全



南港発電所 (ISO14001外部認証を取得)



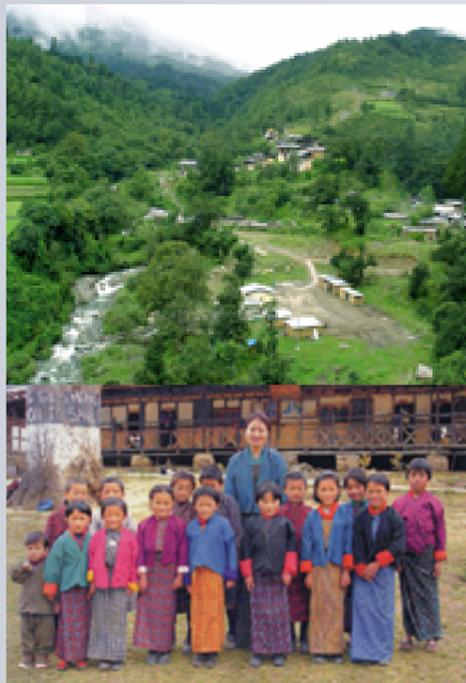
汚染土壌の浄化 (関電ジオレ (株))

CO₂の排出量の削減による地球温暖化の抑制や、循環型社会を実現するための様々な取り組みを通じて、地球環境の保全に取り組んでまいります。



No. AT-03-001

当社がお届けする電力が「エコリーフ環境ラベル」を電力会社で初めて取得しました。これは、製品に関する定量的な環境負荷データについて第三者による認証を受け、開示するものです。



ブータン王国 小規模水力発電所建設プロジェクト

地球温暖化防止のために多彩な活動を展開加速

地球温暖化問題に対応するため、関西電力は、CO₂排出量の削減に積極的に取り組んでいます。発電時にCO₂を排出しない原子力発電の推進、火力発電の熱効率向上、排煙脱炭技術の開発など、さまざまな取り組みを実施しています。また、タイでのマングローブ植林技術の研究など、海外においても地球温暖化防止のための活動を展開しています。またブータン王国では、小規模水力発電所建設プロジェクトを通じて、CO₂削減に協力していますが、2005年5月には、このプロジェクトが日本の電力会社のCDM(クリーン開発メカニズム)プロジェクトとして初めて国連に承認を受けました。京都議定書発効を受け、今後さらにこれらの取り組みを加速してまいります。

「エコリーフ環境ラベル」の認証

関西電力がお客さまにお届けする電気は、「エコリーフ環境ラベル」の認証を取得しています。認証を受けている主な環境データである電気1kWhあたりのCO₂排出量は0.356kgと、他の電気事業者と比べて低いレベルとなっています。

新エネルギーの普及・開発

関西電力は、風力や太陽光発電等の電力購入や、「関西グリーン電力基金」への支援などを通じて、新エネルギーの普及促進を図っています。2003年4月に施行された「RPS法」(「電



「関西グリーン電力基金」の助成による太鼓山風力発電所(事業主体・京都府)



太陽光発電パネル(南港発電所)

気事業者による新エネルギー等の利用に関する特別措置法)をうけ、これまで以上に積極的に新エネルギーの開発・普及に取り組んでまいります。

循環型社会への対応

関西電力は、中長期的に埋立処分される廃棄物の排出量ゼロ達成をめざし、3R活動(産業廃棄物等の発生抑制<Reduce>、再使用<Reuse>、リサイクル<Recycle>)に取り組み、事業全般にわたる廃棄物の減量・再資源化を推進しています。また、省エネルギーや、環境負荷の少ない製品・サービスを優先的に購入するグリーン購入活動を積極的に推進しています。

